

# 熊本市\* 学業優先一転バレーに熱

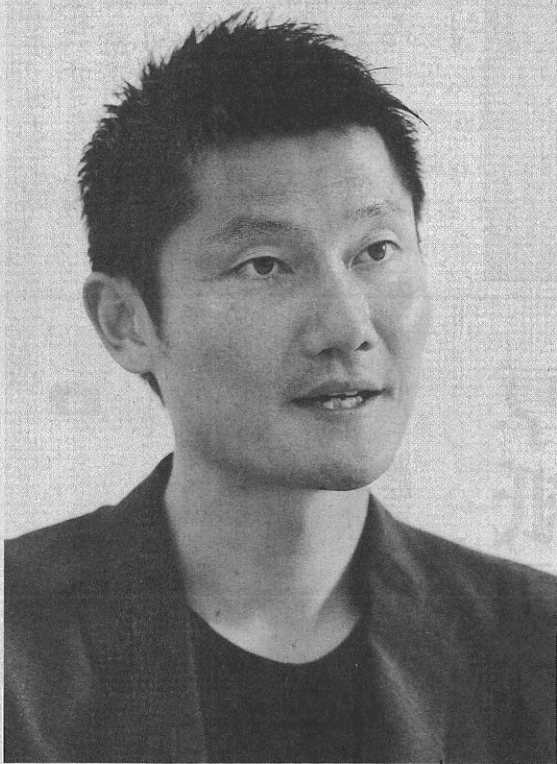
高校まで熊本市の新興住宅地で過ごしました。幼いころから体は大きかったのですが、実は運動は苦手。プラモデルを作るのが好きな内向的な子どもでした。

バレーボールとの出会いは中学の時。「運動が苦手では男として格好悪い」と一念発起。クラスで一番の身長を生かそうと考えたバスケットボール部が丸刈りだったので、やめました。消去法ですね。だから、部活もほとんど練習も週2回程度。むしろ勉強の方が得意で、いつも順位は学年で1けたでした。身長の方はぐんぐん伸びて中3のときには179cmに。最後の大会で準優勝し、県選抜に選ばれたのですが、当初は「受験があるから」と断ったほどです。



元ビーチバレー選手  
朝日健太郎さん 38

しかし結局、県選抜で出た大会がきっかけで、地元の強豪校からスカウトが来て、そちらに進むことになりました。両親からは反対されましたが、「もういいや」と言われ、気が変わりました。ありきたりな道を選ぶのを良しとしない、自分の性格が出たのでしょうかね。



リートばかりで当初は練習についていけませんでした。1年の時から試合で使ってもらえませんでした。まだ体力もテクニックも未熟でしたが、試合では先輩がカバーしてくれ、環境に恵まれていました。顧問の先生も決して怒らず、熱心に指導してくださる人で、バレー選手を目指せたのも先生のおかげです。

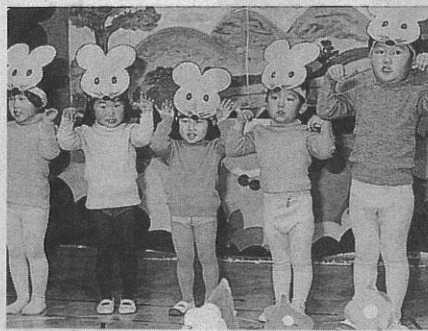
その後、バレーで日本代表にも選ばれましたが2002年、当時

はまだマイナーだったビーチバレーに進みました。収入も保証されず、厳しい道とわかっていましたが、もう一度自分を高めたいという思いから決断しました。大事な決断の時にだけ険しい方を選んでしまいます。おかげでビーチバレーで北京、ロンドンと2度五輪に出場できました。運動に理解のなかった両親がとても喜んでくれたのがうれしかったです。

(聞き手・安井良典)

## 【思い出の写真】お遊戯会

5歳の頃の保育園でのお遊戯会の写真です。右端のひときわ大きいのが私です。みんなはかわいらしいネズミなのに、私だけ頭一つ抜けていて大きすぎますよね。両親と姉は背は低くはありませんが、特別に大きいわけでもありません。



せん。私は生まれたとき4500gもあつたそうなので、大きいのは生まれつきです。

熊本には年に数回帰省します。当時の同級生とは必ずお酒を飲みますし、中高の恩師にもあいさつに行くようにしています。帰ると、馬肉の焼き肉は外せませんね。やはり、地元は家族や仲間が待っていてくれる心落ち着く場所です。